



議会だより

発行：八郎潟町議会 編集：議会広報編集委員会 〒018-1692 秋田県南秋田郡八郎潟町字大道80

TEL 018-875-5810



目次

- 2～3ページ …… 一般質問
- 3ページ …… 委員会審議
- 4ページ …… 請願・陳情
- 4ページ …… 議会のうごき

一般質問



小野 廣 議員

問 合併前に本町としてのやるべき施策は何に力点を置いているのか、十七年十月をめどにしている以前に、単独でこれだけは是非やりたいし、やらなければならぬ施策と、事業は何を想定し計画しておるものかを問う。

答 十六年度予算の補正と十七年度当初予算で合併前に着手すべき事業としては中央線の早期整備、公共下水道促進、小学校の耐震調査、国体に向けた町民体育館の改修、町内会等から要望のある道路、側溝・集水施設等の

改良、改修や水洗化工事等を計画しております。また合併後新町に引継ぐべき地域特性を生かした主な事業は、八郎湖岸開発事業、小学校大規模改修事業、隣町と一体的改修づくりのため幹線道路の整備、町道中央線の延伸、町営住宅の建替事業、上水道の水源対策など、これら事業については合併協議会の新町建設計画に盛り込んでいきたいと思っております。

問 中央道拡張に伴うカルチャーセンターの移転と、その後の処理が明確になっていない、解体後の移転場所や、規模内容等についての考えと、残地の利活用の問題として、公衆トイレ等小集会所的なものができないものか、これらの考えはどうか。

答 カルチャーセンターの移転先としては、管理運営面を考慮すると、防災センターに隣接あるいは併設する形を考えておりますが、今後関係団体並びに議会の協議をながら建物の規模や、機能を検討して参ります。補助

事業であり、全体事業費を早く確定する必要上、九月補正で解体、建替予算を計上予定であります。跡地約三四坪については建べい率等の関係から、箱物を建てるのは無理であり、盆踊りやイベントの際の本部テントや、仮設トイレを設置できるようインタロッキングを敷いた小公園風の整備を考えております。

問 学校施設内禁煙に伴う今後の諸事業の対応については、環境的にも風紀上、又健康面からも必要だと思いが、今後どのような対策でこれらに対処して行くものか。又町民体育祭や、各種大規模な大会、部活の練習試合の応援席への対応と、対策はどうか。

答 本町の場合は幼稚園、小、中学校に十六年度末まで、敷地内を全面禁煙にするという通知しています。禁煙は教職員だけでなく幼稚園、学校内に立ち入る人も対象となります。小、中学校職員については前例として本年十月から試行期間として禁煙に

したいと思っております。「健康増進法第二十五条に多飲者が利用する施設を管理する者は、受動喫煙を防止する為に必要な措置を講ずるように努めなければならない」という



金 一義 議員

問 町独自のサポートチーム等、地域支援システムづくり推進事業について

私達が、次の世代に残すものとして、最も大切なものは子弟の教育であります。しかし、今日のように大人達が忙しく、多様な情報が飛び交う情報過多の時代には、その情報の洪水のなかで子供達は右往左往してしまっています。このような状況の

中、文部科学省では、「サポートチーム等地域支援システムづくり推進事業」を'02年度からスタートし、スクールカウンセラー・心の教育相談員

法律のもとに禁煙を行うことになりましたので、部活や練習試合、各種行事でも禁煙の措置がとれると思います。広報等で住民に訴えて行きたいと思っております。

の設置・教育研究プロジェクト事業の推進、スクーリングサポートネットワーク整備事業等行っております。我が町でもこのような制度を導入し、事故のない充実した、教育環境を提案します。

問 このような制度は導入しません。

答 名所三倉鼻公園の復活整備については三倉鼻公園は今昔の面影が無く、かつてこの地が近世に景観に優れた名所であったことは、菅江真澄や正岡子規が八郎湖と屹立する寒風川を詠んだ句も残っております。このように、全国から著名な文人墨客が訪れたその優渾な景観を愛でいた公園が開発の影響や、松くい虫などの影響により今は荒れ果てた状況にあります。

況にあります。そこで、私はかつての「花見山」の三倉鼻公園の景観を取り戻すべく松の木を植樹し「三倉鼻公園ルネッサンス」を提案します。

答 松の伐採の跡地には桜を植樹したい。合併記念植樹等も考えている。

問 広域廃棄物処理施設の誘致について

広域廃棄物施設建設用地が、いまだ二転三転し決定したときいておりません。いま我が町で、PFI方式（業者主導）で廃棄物処理（期限付き）がなされようとしております。これについては、町民よりならん問題提起がなされていないようです。いま我が町に広域廃棄物処理施設建設を誘致すべく考えます。いろいろなメリットがあると思っております。

答 いま若美町で六月いっぱい期限つきで用地を物色中ですので、ここで立ち上がりたかと思っております。



北嶋 賢子 議員

るものか。送水管の老朽化も進み、町民の健康を考慮すると早急な取組みを。

○四kmのうち町部八〇〇mを入替えた。健康についてはほとんど影響がない。事業として影響の三の補助がある。合併によって三町の実情と広域については枠組みで計画を進めている。

問 国民健康保険税の引き下げについて。合併に伴い事務事業が進められて行く中、国民健康保険税は長びく不況や、農業収入の減少等で納めたくても納めきれないとして、つらい税金となっていてます。合併をするのであればこれまで積み立てられた分を引き下げるが、町民に還元出来るのでは。

答 国保会計は黒字決算を維持しているが単年度は赤字、一億ある中から三〇〇〇万をとりくずし、五城目五五三〇万、井川六四〇四万、八郎湯が七〇〇〇万、三町共積立では同等くらいである。税率の改正はおこなわない。

問 上水道の石綿送水管について、水と環境については厚生省交渉をしたが議員となった当初より取りあげて来ましたが、石綿管の敷設替えについては今でも国の補助金があ

委員会審議

総務

常任委員会

提言 三倉鼻の松食虫被害は例しても豪雨の時点で災害の発生となるので抜根はしない方がよい。

問 各課の電話料の更生は。

答 料金の引き度制度があり施設等の電話料金を総務課で一括管理をする。

問 高岡コミセンの修繕費は。

答 高岡コミュニティセンター入口の床板下が黒アリの被害をうけ修繕と薬剤処理をする。

問 高岡コミセンの修繕費は。

答 高岡コミュニティセンター入口の床板下が黒アリの被害をうけ修繕と薬剤処理をする。

教育民生

常任委員会

問 幼稚園費の中に新たに式費がおかれているが。

答 幼稚園の五十周年記念式典を八月五日に予定しており、これに対するものである。

産業建設

常任委員会

問 本町の「生活排水処理施設」の普及率は。

答 本町の「生活排水処理施設」公共下水道、農業集落排水、合併浄化槽など普及率は、平成十四年度末、八五・四〇%の普及率であり、県内第五位の普及率である。

十五年度末では、九一・七%である。

合併先進地 千畑町で議員研修

仙北郡六郷町、千畑町、仙南村の三町村は、全ての合併手続を終え、県内で最も早く今年十一月一日「美郷町」が誕生します。

八郎湯町議会では、日帰りの先進地研修として、千畑町を訪問しました。

当日は、千畑町長藤嶋長右衛門氏、議長後松一長氏、合併協小原事務局長、出口次長などを、「合併協議の経緯」「新町づくり構想」などの説明があり、数多くの質疑応答が行なわれ、有意義な研修でした。

問 今年の転作目標面積達成の見通しは。

答 五月末現在は、転作面積は、三一・四六ヘクタールで、加工用米及びかい廃面積を除く実質転作目標面積に対し、一〇〇・六五%の達成見込みである。

六月中の確認によって面積減を懸念しているが、農家の皆さんのご協力をお願いして、ぜひ目標達成をめざしたい。



◆ 請願・陳情

請願・陳情等の件名	請願・陳情者氏名	審査委員会	本会議結果
緊急地域雇用創出特別交付金事業の継続、改善を求める陳情書	全日本建設交運一般労働組合秋田県本部 執行委員長 鈴木 秀 雄	総 務	採 択
山村の活性化と地球温暖化防止森林吸収源対策の推進を求める意見書について	秋田県「森林・林業・林産業活性化推進議員連盟連絡協議会 会長 津 谷 永 光	産業建設	採 択
国の財政再建優先の「三位一体改革」でなく、地方分権のための地方税財政改革を進める意見書採択を求める陳情書	日本自治体労働組合連合 秋田県本部 中央執行委員長 伊 勢 孝 志	総 務	採 択
陸上自衛隊秋田駐屯地からのイラク派兵に反対する意見書採択についての陳情	有事立法阻止秋田県実行委員会 代表世話人 齊 藤 重 一 風 間 幸 蔵 米 田 吉 正	総 務	採 択
寒冷地手当見直しに対する意見書提出等に関する陳情	秋田県官公労協代表 工 藤 雅 志 連合秋田会長 長谷川 秀 夫 連合秋田男鹿南秋地区連絡会 議長 山王丸 肇 雄	総 務	採 択
生活保護の国庫補助の削減と基準引き下げの中止を求める請願書	秋田県生活と健康を守る会連合会 代表者 鈴 木 正 和	教育民生	採 択

編集後記



アテネオリンピック開催が近づいてきた。世界最高峰のスポーツの祭典は、毎回私たちに爽やかな感動を与えてくれる。しかし、常に背後にはそういった純粋さとは相容れない、国家間における政治的な駆け引きや謀略が存在してきた。

米ソ冷戦下の八十年モスク

ワ、八十四年ロスアンゼルス大会での東西両陣営のホイコント合戦。七十二年ミュンヘン大会ではパレスチナゲリラによるイスラエル選手団襲撃事件という悲劇も起こっている。

テロが頻発する緊張した国際情勢下で開催される今回の五輪が平和裏に暮を閉じることを願ってやまない。(八柳)

議会のうごき

(16年6月定例会)

- 4月3日 消防団春の駆け付け訓練 (各議員)
- 6日 小・中学校入学式 (各議員)
- 8日 幼稚園入園式 (各議員)
- 12日 南秋田郡議長会定期総会(井川町) (議長)
- 16日 シルバー人材定期総会「防災センター」(議長)
- 19日 戦没者追悼式「改善センター」(議長)
- 22日 町老人クラブ総会「ロマンの里」(議長)
- 23日 全員協議会
- 27日 第6回法定合併協議会「改善センター」(正副議長・外)
- 5月10日 県警機構改革変更報告「町長室」(正副議長)
- 13日 町商工会総会「商工会館」(議長)
- 18日 秋田県議会議長会役員会(秋田市)
- 24日 第7回法定合併協議会(五城目町)(副議長・外)
- 25日 地方財政危機突破決起大会(東京)
- 30日 関東ふるさと会(東京)(副議長・外)
- 6月3日 議会運営委員会
- 4日 県議会議長会臨時総会(秋田市)
- 6日 町民体育祭 (各議員)
- 10日~11日 6月定例会
- 11日 全員協議会
- 23日 三郷町研修視察
- 27日 八郎潟町小型ポンプ操法・規律訓練大会(各議員)
- 29日 第8回法定合併協議会「改善センター」(正副議長・外)